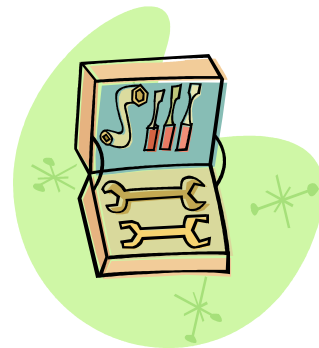


学校奨励賞 明生小学校・白子小学校



入賞作品を含め、優れた作品は
「三重県発明くふう展」に出展します。

日程：令和8年10月3日（土）～10月4日（日）

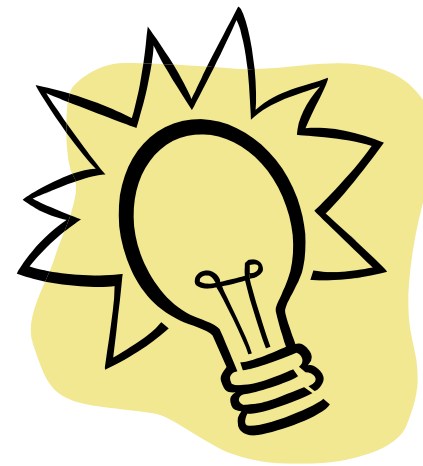
9時30分～16時30分まで

会場：河芸公民館 2階 第1・第2会議室、1階 ロビー
（津市河芸町浜田742）

主催：（一社）三重県発明協会

鈴鹿市産業振興部産業政策課
ものづくり産業支援センター

〒513-8701
鈴鹿市神戸一丁目18番18号
鈴鹿市役所別館第3 2階



2026入賞作品 一覧

第47回 鈴鹿市民アイデア展

とき
令和8年9月18日（金）～20日
（日）
（最終日20日は17時まで）

ところ
鈴鹿ハンター1階センターコート

主催
鈴鹿市

後援
鈴鹿商工会議所
鈴鹿ライオンズクラブ
一般社団法人鈴鹿青年会議所
一般社団法人三重県発明協会
鈴鹿少年少女発明クラブ

工夫・考案の部

科学的な考えやアイデアを活かして作りだした作品

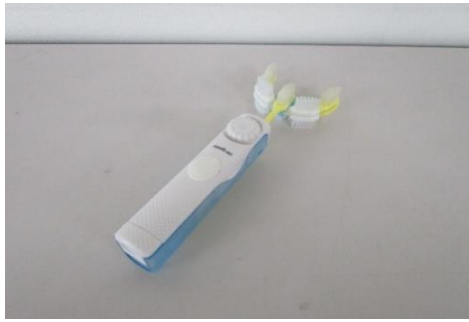
○最優秀賞



油圧リフト
白子小学校4年 フェレキオン
●作品説明

さいしょにつくっていたときには、きのぼうがこわれたり、がびょうをうつつよさによってわれたりして、ぜんぜんうごきませんでしたが、おかあさんがてつだってくれてできました。

○優秀賞



いっしゅんできれい歯ぶらし
明生小学校5年 藤田 真帆
●作品説明
私のおじいちゃんは虫歯があります。自分では上手にみがけないのではないかと思います、いっしゅんできれいに歯がみがけたらいいなと思い作りました。苦労したところは、歯ぶらしの頭を切ることでした。糸のこで切りましたが、ふにやふにやしていて全然思ったより切れなくて、手に豆ができました。でも、おじいちゃんの歯がきれいになると思うと苦労したかいがあったなと思いました。

○三重県発明協会会長賞



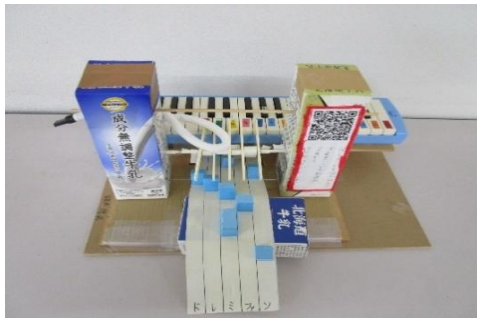
もうすぐ本当におこりますよブザー
明生小学校3年 藤田 晃成
●作品説明
ぼくは、毎日のようにお母さんにおこられます。お母さんがつかれてしまわないように、もうすぐおこりますよの合図が出るブザーを作りました。これがあれば、お母さんにおこられる前におかたづけやじゅんぴが出来るようになるはずです。そして、お母さんも、ぼくも毎日ニコニコです。

○鈴鹿青年会議所理事長賞



海の水をつかったせん風き
栄小学校2年 上野 旦陽
●作品説明
しお水でんきが作れることがわかり、じしんのときに海の水をつかって、せん風きをうごかせるものを作りました。でんきを作りじしんのときにつかえるように、大きさやつなぎ方をくふうするのがたいへんでした。

○鈴鹿少年少女発明クラブ会長賞



ピアノカ自動演奏器
神戸小学校5年 岡本 悠希
●作品説明
工夫したことは、どんな曲でも、ドレミファソでひける曲なら、シートをかえるだけで簡単にひくことができるようにしたことです。一番苦労したのは、シートで鍵盤を押す棒をはじくよう調節するところでした。

○鈴鹿ライオンズクラブ会長賞



楽楽薬箱(らくらくくすりばこ)
白子小学校4年 伊東 優斗
●作品説明
ぼくのおじいちゃんは、たくさん薬を飲んでいて、飲むのが大変だと言っていました。だからぼくは薬を楽に飲める道具を考えました。また、これを使えば薬を飲んだかどうかを忘れることはありません。

○鈴鹿商工会議所会頭賞



絵画の部

子どもの持っている未来への夢を描いた作品

○最優秀賞



かたつむりシェルターSOS！
明生小学校5年 中山 咲乃
●作品説明
カタツムリは身を守るためカラに閉じこもって何ヶ月も生きのびる。人間にも危険からすぐに命を守るシェルターがあればと考えた。防犯ブザーみたいに持ち歩いてONボタンでふくらむ。どこにいてもSOS発信可。

○入賞



旅の始まり
天栄中学校2年 山野 心花
●作品説明
ビルの高さをそれぞれかえたり、形もそれぞれちがう形にしました。夜のところにながれぼしをかいた。そのほうが明るくてきれいに見えるかなとちょっと工夫をしました。海の洗のむきとかを考えてかくのがむずかしかったです。

○優秀賞



追せき型雨天けん用ドローン傘
明生小学校5年 藤田 真帆
●作品説明
赤ちゃんのお世話が大変で手がふさがっているお母さんや、手の力が弱くて、傘を支えられない人、つえや車イスを使用して、傘を使うのが困る人や動物が雨にぬれたり、暑い思いをしないですむような「追せき型雨天けん用ドローン傘」を考えました。傘をさす事というワンアクションを機械に任せ、外出を楽しみたいです。

○努力賞



くま げきたいレーザーぼうし
明生小学校3年 藤田 晃成
●作品説明
うで時計とぼうしがれん動していて、心ばくやみやくはくを感知してぼうしから360° レーザーが出る。レーザーにびつくりしたくまは山へにげる。くまが人間をおそわないように、人間がくまをしよ分しないようにしたい。

○努力賞



あんな筆 こんな筆
玉垣小学校4年 佐藤 紬葵
●作品説明
私は書道を習っています。世の中には、竹でできた筆や、麦の根っこや穂でできた筆があるのを知り、他の植物などでも、どんな筆が出来るのか、作って字を書いてみました。